

LSN

Library Service News

Kyoto University Library

No. 13

9月の図書館

発行：京都大学附属図書館情報サービス課

LSN発行室 1995. 9. 1

記事についてのお問い合わせは

☎ カリタ

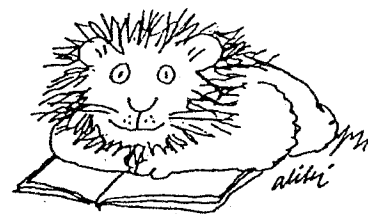
参考調査掛 (753-2636) ⑦

資料運用掛 (753-2632) ②～⑤

雑誌・特殊資料掛 (753-2640) (3階)

相互利用掛 (753-2638) ⑥

編集：山中・土田



京都大学附属図書館開館日程表

9月	開館時間	10月	開館時間	11月	開館時間
1 (金)	9:00~17:00	1 (日)	10:00~17:00	1 (水)	9:00~21:00
2 (土)	休 館	2 (月)	9月の月末休館日	2 (木)	//
3 (日)	休 館	3 (火)	9:00~21:00	3 (金)	休 館 (文化の日)
4 (月)	9:00~17:00	4 (水)	//	4 (土)	10:00~17:00
5 (火)	//	5 (木)	//	5 (日)	//
6 (水)	//	6 (金)	//	6 (月)	9:00~21:00
7 (木)	//	7 (土)	10:00~17:00	7 (火)	//
8 (金)	//	8 (日)	//	8 (水)	//
9 (土)	休 館	9 (月)	9:00~21:00	9 (木)	//
10 (日)	10:00~17:00	10 (火)	休 館 (体育の日)	10 (金)	//
11 (月)	9:00~21:00	11 (水)	9:00~21:00	11 (土)	10:00~17:00
12 (火)	//	12 (木)	//	12 (日)	//
13 (水)	//	13 (金)	//	13 (月)	9:00~21:00
14 (木)	//	14 (土)	10:00~17:00	14 (火)	//
15 (金)	休 館 (敬老の日)	15 (日)	//	15 (水)	//
16 (土)	10:00~17:00	16 (月)	9:00~21:00	16 (木)	//
17 (日)	//	17 (火)	//	17 (金)	//
18 (月)	9:00~21:00	18 (水)	//	18 (土)	10:00~17:00
19 (火)	//	19 (木)	//	19 (日)	//
20 (水)	//	20 (金)	//	20 (月)	9:00~21:00
21 (木)	//	21 (土)	10:00~17:00	21 (火)	//
22 (金)	//	22 (日)	//	22 (水)	//
23 (土)	休 館 (秋分の日)	23 (月)	9:00~21:00	23 (木)	休 館 (勤労感謝の日)
24 (日)	10:00~17:00	24 (火)	//	24 (金)	9:00~21:00
25 (月)	9:00~21:00	25 (水)	//	25 (土)	10:00~17:00
26 (火)	//	26 (木)	//	26 (日)	//
27 (水)	//	27 (金)	//	27 (月)	9:00~21:00
28 (木)	//	28 (土)	10:00~17:00	28 (火)	//
29 (金)	//	29 (日)	//	29 (水)	//
30 (土)	10:00~17:00	30 (月)	9:00~21:00	30 (木)	月末休館日
		31 (火)	月末休館日		

上記日程に変更のある場合はその都度掲示いたします。

★ 長期貸出返却日は 9 / 1 8 (月) です

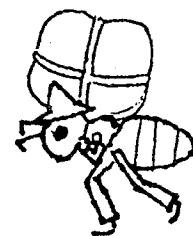
☆ 9月10日より 日曜開館 始まります

☆ 9月11日より 夜間開館 始まります

★ 本は元の場所に戻して下さい ★



お問い合わせ先：資料運用掛 (753-2632/2633)



本はみんなのためにある♥

夏季休館中、私たち職員は総出で開架図書8万冊あまりの図書整理を行いました。そこで気づいたことを以下に列挙してみます。

1. 配架が非常に乱れている。
2. 特に理工系、すなわち、旧分類の6門、新分類のM、N、Rのあたりがひどい。
3. はなはだしきは、全く関連のない分類の所に置かれている。
4. さらに悪質なのは、自分が利用した本を何冊もまとめて関係のない棚に放っている。

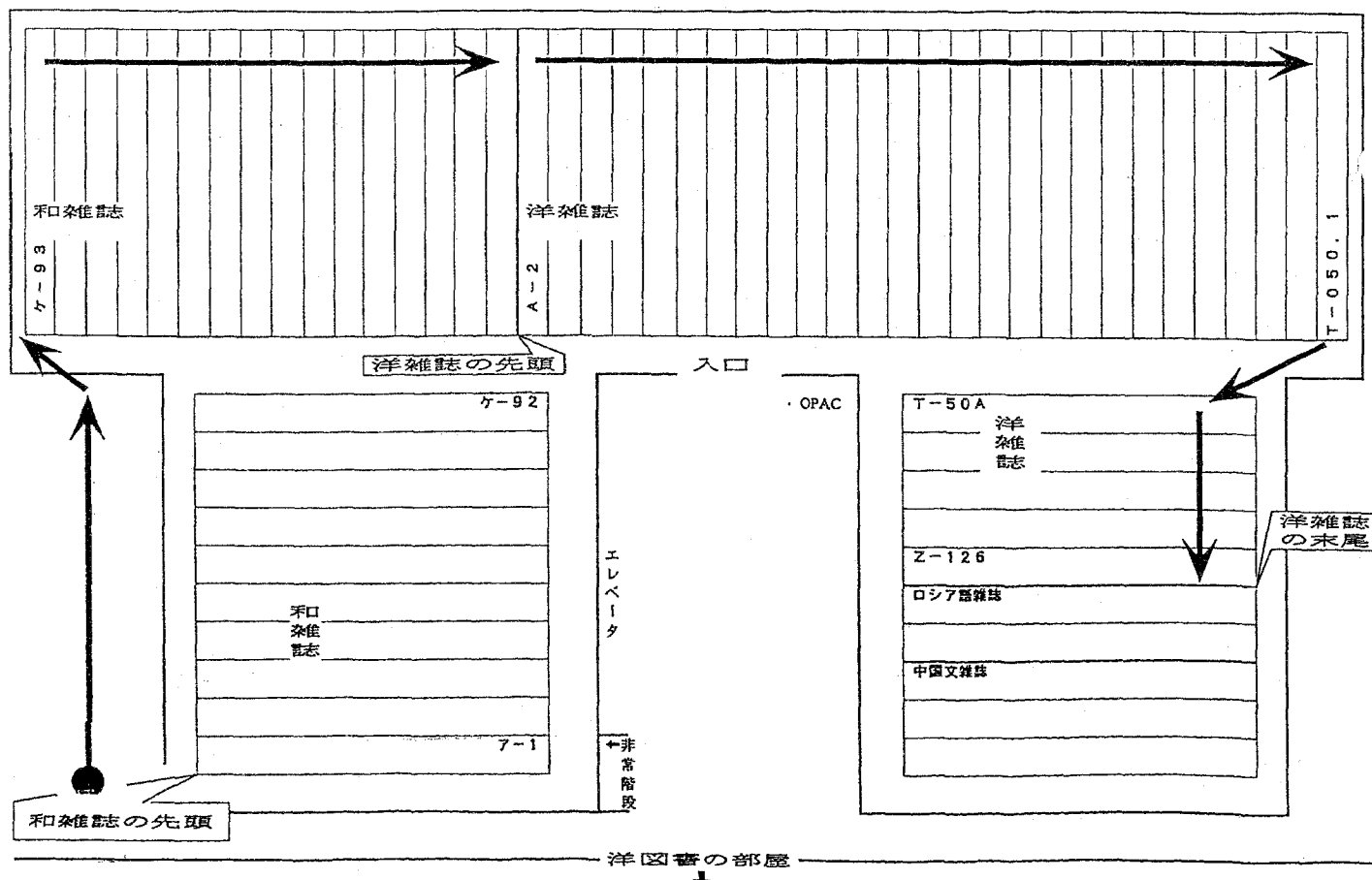
私たちは通常の開館日においても、毎週月曜日の開館時間前に書架整理をしていますが、とても整理しきれるものではありません。今回のような大規模な整理作業は年に2度できるかどうかです。無関係の所に行ってしまった本は、偶然に発見されない限り、ほとんど利用不可能になってしまいます。ほんの少しの心配りです。次に利用する人のことを考えて、本は元の正しい位置に返しましょう。

(資料運用掛)

書庫(B2)のバックナンバーセンターの雑誌の配置が変わりました。

入庫できる院生や教官の皆様、夏休み前とは違っていますのでご注意ください。新しい配置図をよく見て下さいね。

(雑誌・特殊資料掛)



文献複写の依頼から到着まで (国立大学編)



雑誌や図書の中の一論文が必要で、京大にはなくて他大学にあるのだけれど、ちょっと遠くていけない時は、文献複写依頼が便利です。

⑥カウンターで、まず文献複写依頼の申込書に、必要事項を記入してください。

後は、相互利用掛がお引き受けしますがどのように複写依頼がされているのかを、簡単にご説明しましょう。

現在、国立大学への複写依頼の大部分は On Line(ILL System) で、行っています。ILL System で依頼することにより、複写依頼の申込書を郵送する時間が省け、入手までの日数が短縮されています。また相手館を5館まで指定でき、機械上で、自動転送されるので、一つの館で、謝絶されても次館へ速やかに依頼が送られます。



その依頼を受けた大学が、コピーをして送付してくれるわけです。ILL System で依頼すると到着まで1週間から10日です。秋になると、どこの大学でも依頼件数が増えますので、多少いつもより日数がかかるかもしれませんがご了承ください。



次に複写物が届きますと、申込者の方へ電話でご連絡します。その際に料金をお知らせしますので、カウンターで料金をお支払いの上、複写物をお受け取りください。料金についてですが、国立大学は均一で1枚の単価は35円で送料(実費)がかかります。なお、お急ぎの場合はFAXでの複写依頼を受け付けてくれる大学もあります。料金は1枚につき、35円+40円(通信費)で75円になります。



これで申込者の方に複写物が手に入ります。どうですか? 依頼したものとまちがいはありませんか。カウンターに複写物を取りにこられたら、確認してくださいね。

ちなみに、附属図書館では私費支払いの申込に限って依頼をお引き受けしています。校費支払いの場合は、所属されている学部図書室(教室図書室)にお尋ねください。

(相互利用掛)

平成7年度秋季展示会 「舎密局から三高まで」

会期 平成7年10月16日(月) - 10月27日(金)

会場 3F 展示ホール



本を探すための本のコーナーです。

ー 1階正面の「書誌・目録」コーナーの配置を若干変更しました。ー

- 1-a 国内・国外の雑誌目録，逐次刊行物書誌
- 1-b 国内所蔵の洋書目録（『新収洋書総合目録』『国会図書館洋書目録』等）
- 2～5 アメリカの全国書誌（National Union Catalog）
- 6-a 『雑誌記事索引（国立国会図書館）』
 - * 『出版年鑑』『学術雑誌総合目録（和文編）』『Book Page：本の年鑑』
- 6-b 『日本書籍総目録』『翻訳図書目録』等，国内とヨーロッパ諸国の出版書誌
- 7-a 英語圏の出版書誌（Books in Print, Cumulative Book Index 等）
- 7-b 『国立国会図書館蔵書目録』『日本件名図書目録』等
- 8-a 国内各地の蔵書目録ー官公庁，他大学図書館，京大関係の各種目録 等
 - 『国書総目録（補訂版）』
 - * 『国文学マイクロ資料目録』
- 8-b～日米以外の全国書誌（8-b～イギリス，9-b～ドイツ，10-a～フランス，10-b～イタリア・ロシア・中国・韓国）
- 11 科学技術会議録書誌（ISTP等），『海外科学技術資料月報』等
官公庁出版物目録，視聴覚資料目録 等，海外の政府刊行物書誌
- 12 出版社目録，IBZ，各種文献目録，『日本全国書誌』等

☆『学術雑誌総合目録（欧文編）』等は、カウンター前OPAC端末の一角に移動。
 ★その他：「大型辞書コーナー」を、Dissertation Abstracts の裏面に新設。
 『日本国語大事典』『大漢和辞典』，Oxford English Dictionary などはこちらにまとめました。

（ご不明な点や本については、⑦参考調査掛まで）

